



# ユツユツ とこどん

大仙市立太田中学校  
令和5年1月25日  
NO. 121



うららかに たくましく ~耕し 萌えたち みのらせ さきみだる~

**諦めんなよ！ 諦めんなよ お前！  
どうしてもそこでやめるんだ そこで！  
もう少し頑張ってみろよ！ ダメダメダメ諦めたら！**

合格祈願



**周りのことと思えよ  
応援してる人たちのこと思ってみろって！  
あともうちょっとのことろなんだから！**



(松岡 修造)

## 高校合格を願う 紙風船

コロナ禍で中止や縮小を余儀なくされてきた太田の一大イベント『太田の火まつり』が、今年は2月4日（土）に開催されます。『太田の火まつり』は、太田地域に伝わる小正月行事を一堂に行い、地域の伝統行事を伝承していこうと開催されています。その場で、多くの紙風船が打ち上げられますが、その一つに、我が太田中の紙風船があります。

新聞等では「落ちないリンゴ」「スルスル入る合格うどん」「桜咲く桜アイス」「合格祈願昆布」等…様々な地域で中学校3年生の高校合格を願う温かい心配りのニュースを、目にしたり耳にしたりしますが、『太田の火まつり』で打ち上がる我が校の紙風船にも3年生の高校合格への願いを込めています。

1月16日（月）から、その紙風船を2年生が制作しています。制作に当たっては、太田東小学校地域学校協働活動推進員の高橋広之さんにご指導いただいています。子どもたちは小学校でも制作しますので手慣れたもの。その時を思い出しながら手

際よく制作しています。今日25日にも絵付けに色塗りをしましたが、2月1日（水）には完成させ、2日、3日は校内展示、まつり当日の夜には3年生の高校合格祈願、太中60周年の感謝等を込めた紙風船が天高く舞い上がることとなりますし、3年生が筆書きした天筆が、ドンド焼きの炎で焼かれ、舞いあがって神様の元へと届けられることとなります。制作に取り組む子どもたちの姿に、紙風船と天筆が空高く舞い上がる光景と込めた願いが成就する光景の二つを思い浮かべているところです。ぜひ会場に足を運び、紙風船と紙風船上げ、天筆と天筆焼きをご覧いただければと思っています。



『今、頑張れない奴は一生頑張れない』カリスマ塾講師と呼ばれる吉野敬介氏の著書の題名です。高校入試まであと1ヶ月強、明日26日は実力テストの3年生です。気を引き締め直して、今をがんばり、ラストスパート。全員合格で後輩、保護者、地域の励ましに応じてくれるものと思っています。いや、きっと応えてくれるはずです。